

ソーシャル献立作成サービス 「buono」を活用した新会社事業計画

Ver.1.3

2016年7月

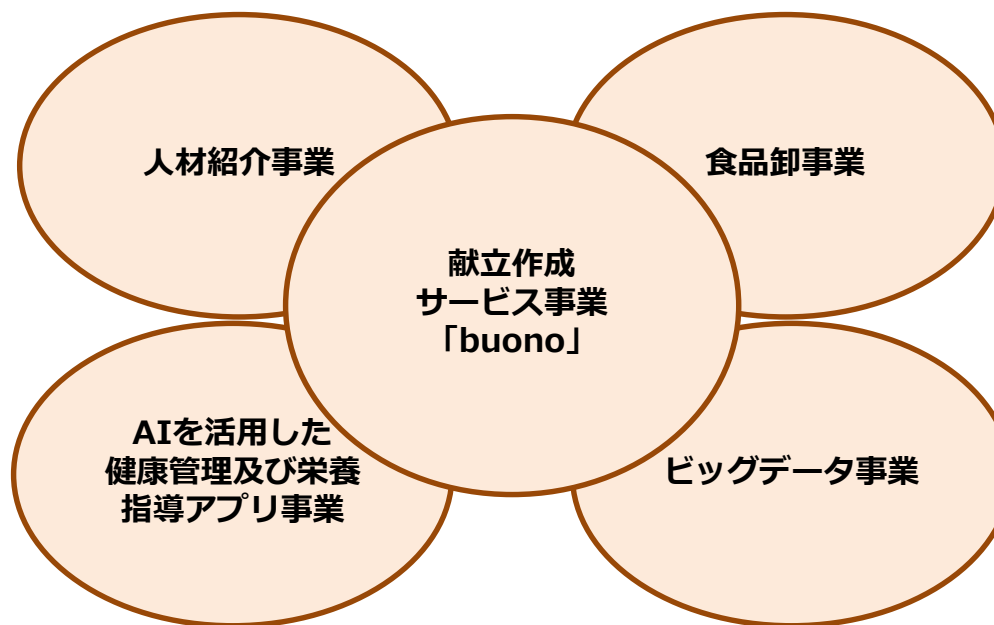
株式会社 エssenティア

※buono: 「ブーノ」 イタリア語で美味しいの意味

■ はじめに	P 3
■ ソーシャル献立作成サービス「buono」の説明	P 4
■ 事業系統図	P 1 0
■ 事業説明	P 1 1
・ 献立作成サービス事業	
・ 食品卸事業	
・ ビッグデータ事業	
・ アプリ事業	
・ 人材紹介事業	
■ 事業スケジュール	P 1 7
■ 参考資料	P 1 8

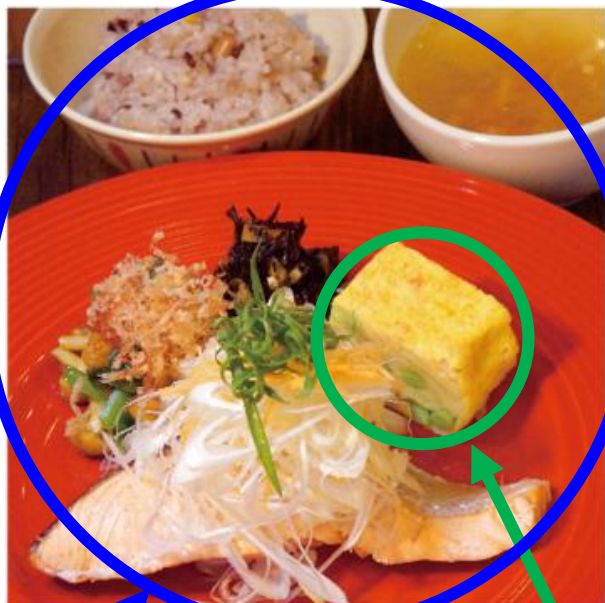
弊社はこれまでにシステム開発会社として社会福祉法人、医療法人、給食委託会社からの委託を受けて献立作成ソフトを開発してまいりました。そのノウハウを元に平成26年度補正予算の中小企業庁「ものづくり補助金」の採択を受けて改良したものがソーシャル献立作成サービス「buono」です。

弊社は「buono」を通して、現場の栄養士が施設の枠を越えた“知”の共有により、給食全体の品質向上を目指します。また、「buono」を起点に各施設との接点を活用した事業、集まってくる献立情報とAI等のITテクノロジーを組み合わせた事業を展開したいと考えております。



ソーシャル献立作成サービス「buono」の説明

献立作成における用語の定義



献立

料理

食材は、材料名、栄養成分値、単価、発注先から構成されます。なお栄養成分値は文部科学省及び各食品メーカーによって定められたものを使用します。
料理は複数の食材を、献立は複数の料理を組み合わせたとものと定義します。

献立定表

日付	朝	昼	夕	成分値(一日計)
9/1 (日)	ごはん さわる西京焼き 小松菜生姜醤油和え あみ佃煮 味噌汁(卵・三つ葉) ジョアストロベリー	ごはん 豚肉の生姜焼き 付け合せ(ブロッコリー・オクラ) 厚揚げと切干大根の煮物 胡瓜浅漬け 味噌汁(もやし・わかめ)	ごはん 塩煎魚 香巻き 白菜のお浸し 味噌汁(青菜・葱) フルーツ	エネルギー 1907 kcal たんぱく質 74.7 g 脂質 38.7 g 食塩相当量 10 g カルシウム 881 mg
9/2 (月)	ごはん 湯菜と野菜の炒め煮 鶏つくね たらこ 味噌汁(豆腐・葱) ジョア 白ぶどう	ごはん ビーフカレー 朝のサラダ 福神漬 まるで漬物(ほうろく・オクラ)	ごはん 赤魚の磯香焼き 白菜とえびの炒め物 いんげんのごま和え 味噌汁(庄内麩・三つ葉) フルーツ(オレンジ)	エネルギー 1889 kcal たんぱく質 74.7 g 脂質 39.8 g 食塩相当量 8.7 g カルシウム 675 mg
9/3 (火)	ごはん 卵とキャベツの炒め物 胡麻醤油和え 糠抜き梅干し 味噌汁(大根・厚揚げ) ジョア プレーン	ごはん 鯖の味噌煮70g 青菜の煮浸し(刻み揚げ) えびと枝豆の枝豆のおろし酢 すまし汁(みょうろ・まんべん)	ごはん 鶏肉の生姜油焼き ぜんまいの煮物 マッシュポテト 味噌汁(しめじ・玉葱) フルーツ(バナナ)	エネルギー 1788 kcal たんぱく質 70.2 g 脂質 28.2 g 食塩相当量 8.8 g カルシウム 457 mg
9/4 (水)	ごはん 京がんもの含め煮 プロックリーの香りと和え たらこ 味噌汁(じゃが芋・ねぎ) まめびよ(ココア)	ごはん チキンカツ ゆがゆ(キャベツ・ピーマン) 炊き合わせ(えび茶巾) 水菜のお浸し 味噌汁(大根・揚げ)	ごはん かじきの梅おろし 青菜のソテー(A・J) 漬物 すまし汁(わかめ・三つ葉) フルーツ(オレンジ)	エネルギー 1780 kcal たんぱく質 71.6 g 脂質 37.3 g 食塩相当量 7 g カルシウム 529 mg
9/5 (木)	ごはん ほうれん草オムレツ キャベツのごま和え 鮭フレック 味噌汁(角あげ・ねぎ) 普通牛乳(200ml)	きつねうどん めんつゆ かに団子 炸三絲 おいしくビタミンスカット	ごはん 牛肉の煮物 タラモサラダ 青菜の煮浸し 味噌汁(庄内麩・三つ葉) フルーツ	エネルギー 1721 kcal たんぱく質 64.2 g 脂質 38.4 g 食塩相当量 9.3 g カルシウム 518 mg
9/6 (金)	ごはん 五目豆腐の含め煮 味噌和え 糠抜き梅干し 味噌汁(里芋・葱) ジョアストロベリー	ごはん 鶏込みハンバーグ ポテトとベーコンソテー プロックリーのお浸し 卵スープ	ごはん 秋刀魚の塩焼き 滝野豆腐の含め煮 キャベツの胡麻風味和え 味噌汁(白菜・しめじ) フルーツ	エネルギー 1887 kcal たんぱく質 69.9 g 脂質 43.5 g 食塩相当量 8.5 g カルシウム 553 mg
9/7 (土)	ごはん だし巻きたまご 胡麻醤油炒め あみ佃煮 味噌汁 もっもっもとカルシウム	ごはん 金目鯛の白醤油焼き 付け合せ(小松菜) スパゲティサラダ キャベツの磯和え 豚汁	ごはん 肉豆腐 海苔とブロッコリーの炒め物 しほ揚げ すまし汁 フルーツ	エネルギー 1854 kcal たんぱく質 73.5 g 脂質 36.7 g 食塩相当量 7.7 g カルシウム 886 mg

献立作成とは、決められた期間に予め決められた予算や栄養成分値の範囲内に料理（食材の組合せ）を組み合わせることです。

栄養士の主な業務項目	献立作成ソフト
献立作成 予め決められた予算、栄養成分値の範囲内に収まるように食材の組み合わせから構成される料理を組み合わせます	●
食材発注 献立を作成するために必要な食材を食材に紐づいた発注業社毎に依頼を行います	●
調理指示 調理師へどんな料理を何人前作成するのかを指定した指示書を出します	●
保健所等への提出書類作成 給食実施報告書、食数集計表、在庫受払簿の作成、その他各種点検表の作成	●
栄養指導 施設の利用者に対して食生活や生活習慣の改善等のアドバイスを行う	▲
給食会議 定期的に行われる給食会議用資料の作成	
その他業務 調理補助、イベント企画等	

献立作成ソフトは、栄養士の非常に多くの業務をカバーしており重要なツールとして位置づけられます。

現場の「あったらいいな」という声を形にして、日々の栄養士業務に必要な機能を絞り込み、使いやすさを重視して開発したソーシャル献立作成サービスです。

献立作成を行う現場では様々な課題が・・・

施設の献立は栄養士が予算、栄養成分値の制約下で作成する。
献立ツール無しに業務に従事することは難しい。

さらに・・・

献立の品質やバリエーションは、栄養士個人のスキルに依存し属人的な要素が多い。またツールを使っても献立作成に時間がかかる。

「buono」が問題を解決!!

buonoは、一般的な献立作成ソフトが有する基本機能が実装されてます。

献立作成
・料理作成、組合せ
・栄養成分値管理

帳票出力
・給食運営用資料
・行政向け提出書類

発注管理
・発注、原価管理
・在庫管理

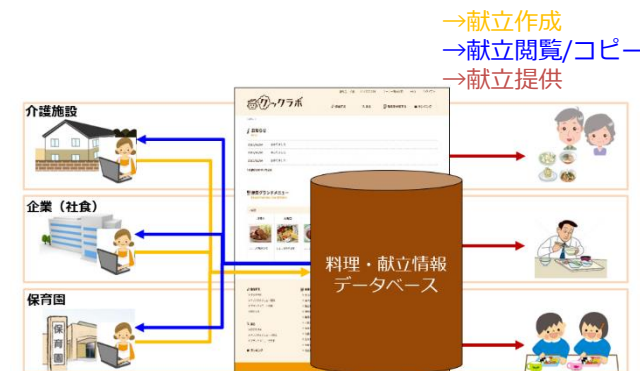
さらに既存ソフトにない新機能や特徴により課題を解決。

① buonoは無料で利用できます！フリーミアムでの提供。

buonoの**基本機能は無料で利用できる**ので施設導入のハードルは低く、既に献立作成ソフトを導入済みの施設でも併用して本サービスの利用が期待できます。

【主な機能と課金軸】

無料	施設情報の設定（献立種類、食事の提供時間帯等） 食材登録（日本食品標準成分表2015年版に記載の食材は登録済み） 発注先登録、料理登録、献立登録、献立の閲覧 帳票の出力（発注表、週間献立、調理指示書、検食簿）
有料	コピー機能、帳票の出力（給食実施報告書等）



② 施設、栄養士間での献立情報の共有が可能。

buonoを利用して作成された献立情報は、**クラウド上でデータベース化されます**。その献立情報をbuonoの全ユーザーはいつでも自由に閲覧できます。つまり、**自分が作成した献立以外に他の施設の献立情報を閲覧することが可能**です。コピーして自施設に取り込む事ができます。

③ AIによる自動献立作成機能等、積極的なITテクノロジーの導入

弊社（web開発会社）が運営するbuonoは今後、最新テクノロジーを積極的に取り込みます。今後は、**献立作成機能の拡張**と**AIによる自動献立作成機能**の2つの方向で改良を重ねます。また、本サービスで開発したAIはアプリ事業（健康管理や栄養指導を行うパーソナル栄養士アプリ）に活用します。

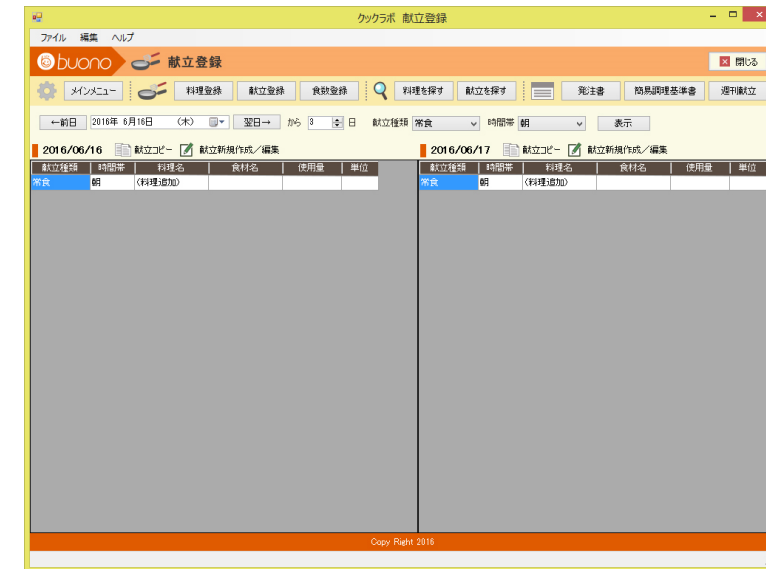
【今後の実装予定機能】

第1フェイズ（開発済み）	第2フェイズ（献立作成機能の拡張）	第3フェイズ（AIによる新機能）
<ul style="list-style-type: none"> 献立作成基本機能 クラウド対応 献立情報共有機能 	<ul style="list-style-type: none"> 献立リコメンド、閲覧ランキング機能 発注先業社とのシステム連動 アレルギー食材チェック機能 栄養士同士の質問・相談機能 	<ul style="list-style-type: none"> 自動献立作成機能 献立種類別展開機能 アレルギー食材自動代替え機能

メインメニュー



献立作成一覧表示



献立を探す



ソーシャル献立作成サービス「buono」

- ・日本初の献立共有機能
- ・プレミアムで提供



料理・献立情報データベース



管理栄養士・栄養士

献立作成サービス事業

サービス提供
月額利用料

・介護施設
・保育園、幼稚園
・給食委託会社

食品卸事業

食材提供
販売料

ビッグデータ事業

サービス提供
月額利用料

企業（食品メーカー）

アプリ事業

サービス提供
月額利用料

一般ユーザ

・求人ポータル
・ミャンマーの介護学校

人材

人材紹介事業

人材紹介
紹介料

・介護施設
・保育園、幼稚園

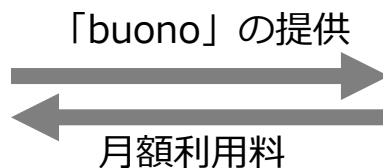
※→：献立作成サービス機能
→：献立情報

献立作成サービス事業

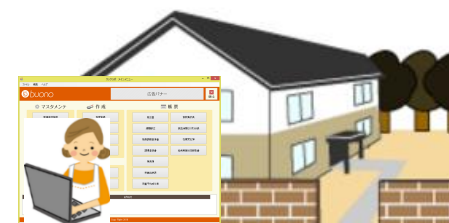
「buono」の有料の帳票出力機能を利用するユーザからの月額利用料及び施設毎の機能追加やカスタマイズによる収益事業。

特徴

- ・フリーミアム提供により施設への導入ハードルが低い
(既に他社の献立作成ソフトを利用している施設も献立閲覧機能は無料の為、本サービスを併用して利用して頂ける)
- ・営業の後押しとして、日本栄養士会や全国老人福祉施設協議会などにご協力頂く
- ・機能拡張開発は、ミャンマーにてオフショア開発組織を構築し開発予定
- ・多くの献立を継続的に集める為に、栄養士へのインセンティブ制度を検討
- ・管理栄養士、栄養士を目指す学生には、啓蒙活動の一環でアカデミック版のbuonoを配布



介護施設、保育園等



営業先となる給食提供施設数は約80,000施設

- ・ 介護福祉施設：40,000施設
- ・ 保育園：23,000施設（25,000施設中、全体の約9割が自園調理）
- ・ 幼稚園：7,000施設（11,500施設中、全体の約6割が自園調理）
- ・ 社員食堂等：10,000施設

施設種類	献立作成シフト種類			
	フリーソフト（エクセル型）	市販献立作成ソフト	個別栄養指導機能付き献立作成ソフト	自社開発献立作成ソフト
介護福祉施設	10,000	14,000	10,000	6,000
給食業務を直接運営	2,000	10,000	8,000	0
給食業務を外部へ委託	8,000	4,000	2,000	6,000
保育園	5,520	12,190	4,600	690
給食業務を直接運営	4,600	11,500	4,600	0
給食業務を外部へ委託	920	690	0	690
幼稚園	2,100	3,150	700	1,050
給食業務を直接運営	700	2,100	700	0
給食業務を外部へ委託	1,400	1,050	0	1,050
社員食堂	5,500	1,500	0	3,000
給食業務を直接運営	500	500	0	0
給食業務を外部へ委託	5,000	1,000	0	3,000
合計	23,120	30,840	1,530	10,740

- 1、介護施設：直接運営しているフリーソフト使用施設には導入、市販献立作成ソフト・個別栄養指導機能付き献立作成ソフトを使用している施設へは併用導入を促進させる（導入：2,000施設、併用導入：18,000施設）
- 2、保育園・幼稚園：直接運営しているフリーソフト使用施設には導入、市販献立作成ソフト・個別栄養指導機能付き献立作成ソフトを使用している施設へは併用導入を促進させる（導入：5,300施設、併用導入：18,900施設）
- 3、給食委託会社：フリーソフトを使用している施設へは導入、市販献立作成ソフト・個別栄養指導機能付き献立作成ソフトを使用している施設へは併用導入を促進させる（導入：15,320施設、併用導入：8,740施設）

※ターゲットとなる給食委託会社数は約200社

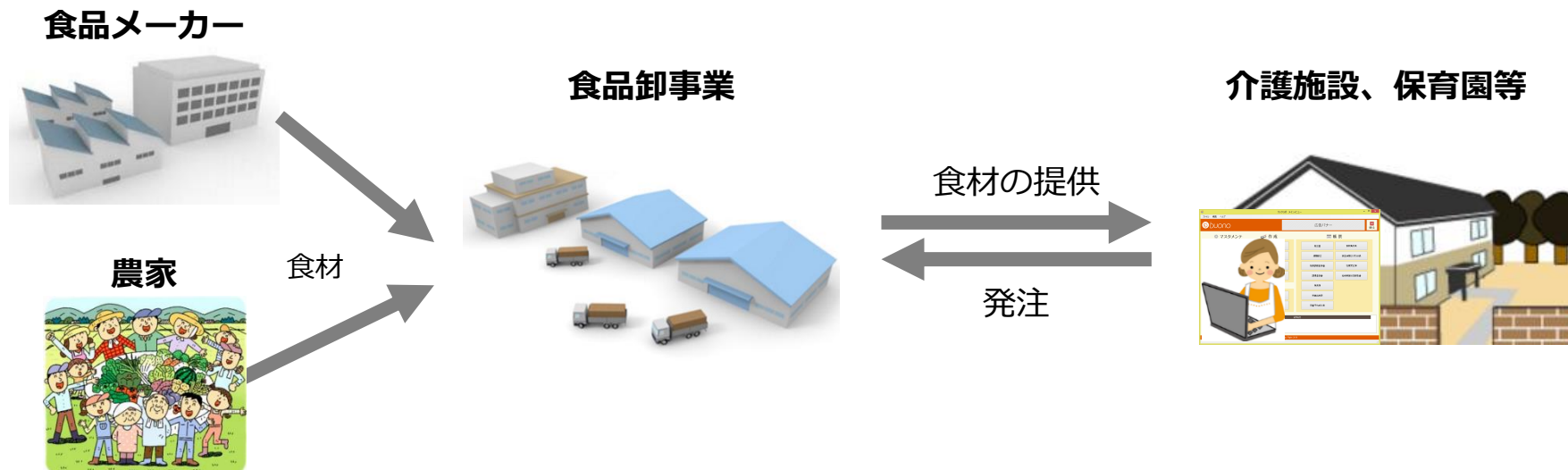
「buono」は、リリース1年後に3,000施設、3年後に15,000施設の導入を目指します。

食品卸事業

「buono」の導入施設を対象に、発注機能を活用した食品販売事業を行う。

特徴

- buonoから各施設がどんな食材をいくらでどの位の量を購入しているか把握できる
→既存の購入価格より安く食材を提供することができる
- 近隣施設で使う食材の種類を纏めることで共同購買を行い、更にコストを下げる事ができる
- buonoを活用した商品PRを行うことができる
(buonoへ販売したい商品を使用した推奨献立を掲載、また、「お知らせ」に商品の特売情報を掲載する等)
- buonoから施設のニーズを把握する事ができるので、将来的には自社PB開発なども行う

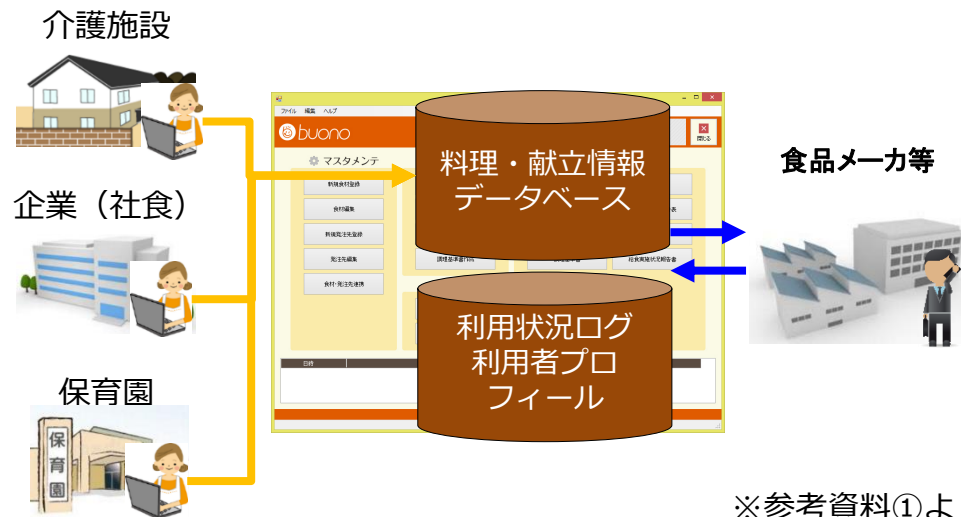


ビッグデータ事業

「buono」に蓄積されたビッグデータ及び分析結果を企業に提供する。

ビッグデータの提供

buonoユーザーの各施設から集まってくる献立情報から地域特性、季節による食材使用の傾向などあらゆる指標で分析したデータの販売や「buono」のデータベースの閲覧権限を付与し、buonoのデータを商品開発等の参考にして頂く。



※参考資料①より

献立コンテンツの販売

「buono」から集まってくる料理・献立情報の中から弊社の管理栄養士が精査し、献立写真やレシピ作成、調理工程の動画等を制作し、コンテンツとして販売する。

The image shows two examples of recipe content. The left example is a table-based recipe for '羅臼産天然秋鮭と彩り野菜の南蛮' (Sashimi-grade natural salmon and colorful vegetable teriyaki). It includes a table with columns for ingredients, quantities, and units. The right example is a step-by-step video recipe for the same dish, showing the preparation process with images and text instructions.

料理名	標準量(1人前)	量
秋鮭	100g	100g
赤ピーマン	20g	20g
黄ピーマン	20g	20g
パプリカ	20g	20g
人参	20g	20g
キャベツ	20g	20g
オクラ	20g	20g
しょうゆ	10g	10g
みりん	10g	10g
酒	10g	10g
砂糖	10g	10g
塩	10g	10g
白だし	10g	10g
油	10g	10g
合計	200g	200g

レシピコンテンツ例

アプリ事業

AIによりユーザの目的（ダイエット、美容、健康）とウェアラブルヘルスマニタリング機器から測定された活動量や食事の好み等を総合的に考えて、献立の提案や日常生活のアドバイスを行い、健康管理や栄養指導を行うパーソナル栄養士アプリケーションを一般ユーザへ提供する。

※参考資料②、③より

特徴

- buonoから集まってくる栄養士が作成した献立情報を活用し、ユーザへ食事の提案をする
- ウェアラブル活動量計と連動させて、栄養指導や健康管理を行う
(有料でチャットなどを活用し栄養士へ直接質問したり、アドバイスをもらえるコースなども検討中)
- フリーミアムでの提供。課金方法としては、提案した献立の食材をネットスーパーで購入した時のアフィリエイト課金又はお勧めの献立が食べられる外食店を紹介（予約）することで外食店から紹介フィーを頂くことを想定
- 日本食の献立をベースとした健康管理や栄養指導を海外へ展開する



人材紹介事業

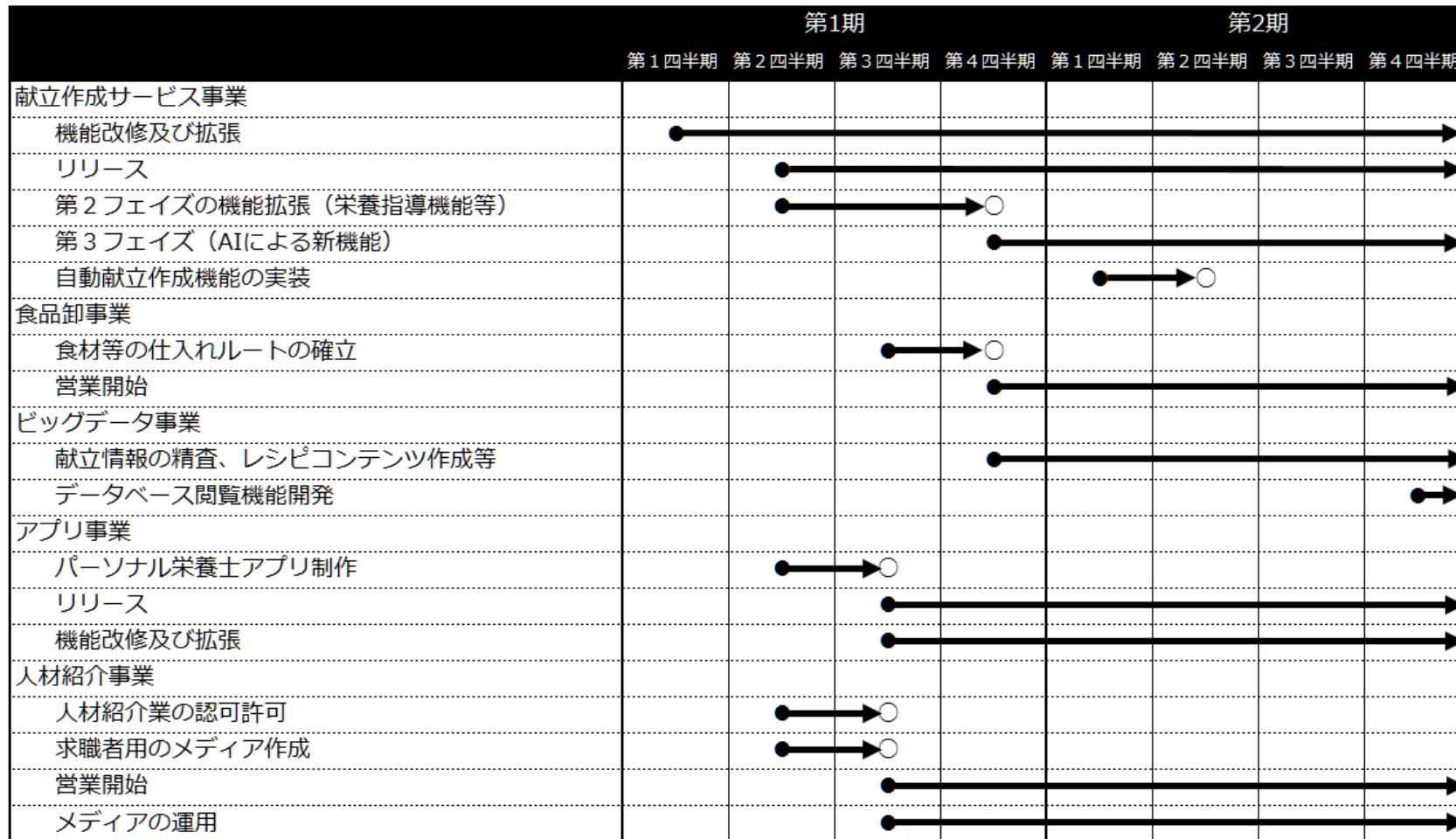
「buono」導入による施設との接点から、不足している介護福祉士や保育士の紹介を行う。

特徴

- ・ 助成金を活用し、介護施設や保育園の人材紹介料の持ち出しを少なくするスキームを構築
- ・ 介護福祉士向け、保育士向けの求人ポータルによる求職者の獲得
(有資格者向けではなく、他業種からのキャリアチェンジを考えている求職者の獲得を目指す)
- ・ 介護施設向けにミャンマーの日本向け介護人材育成学校と提携し、技能実習生を確保



※参考資料④、⑤、⑥より

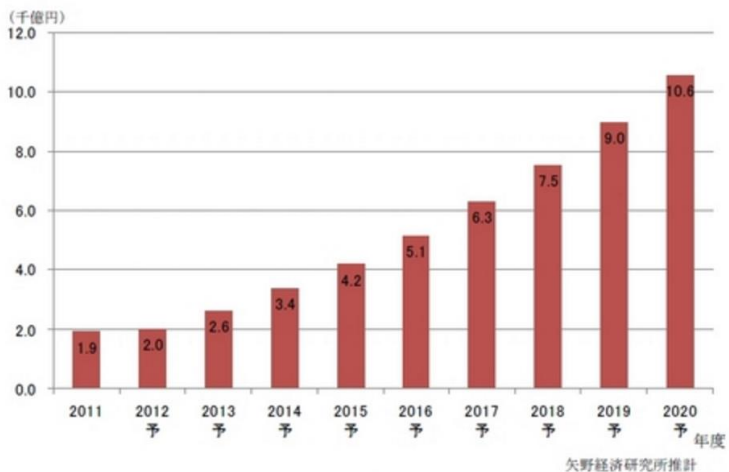


「buono」リリース後、1年以内に3,000施設、3年以内に15,000施設の導入を目指す。
 導入施設数を増やすことで、その他の事業展開も加速される。
 パーソナル栄養士アプリは、リリース1年後に30万ダウンロードを目指す。

ビッグデータ市場規模

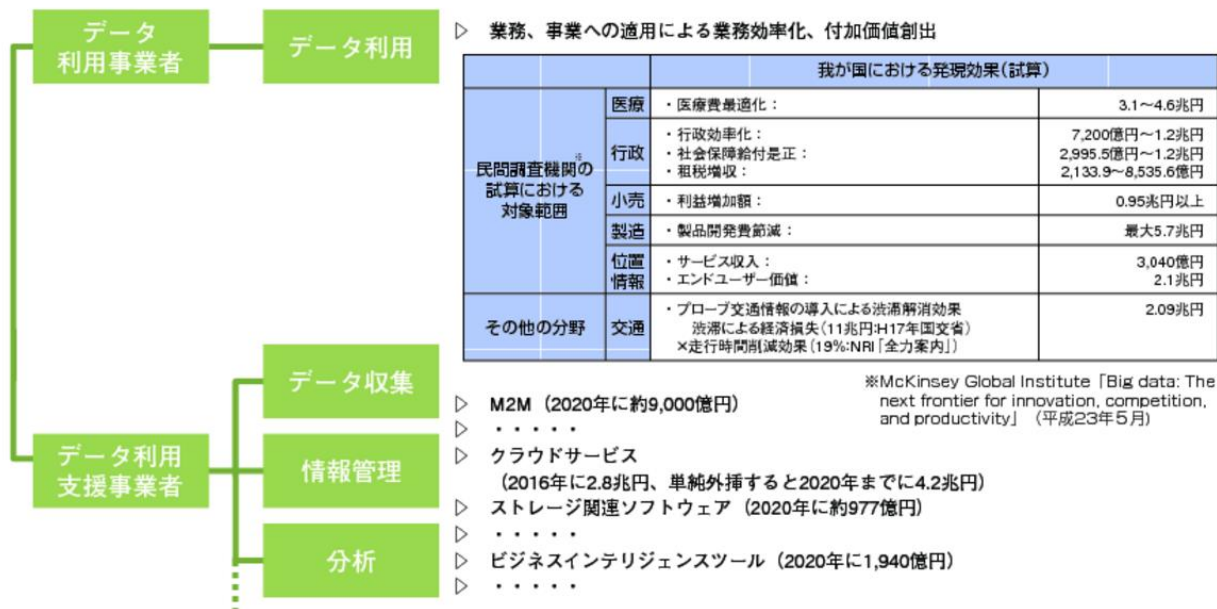
(単位:千億円)

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ビッグデータ市場	1.9	2.0	2.6	3.4	4.2	5.1	6.3	7.5	9.0	10.6
前年度比		105.0%	129.7%	129.6%	124.4%	123.3%	121.9%	120.4%	119.0%	117.7%
CAGR		5.0%	16.7%	20.9%	21.7%	22.0%	22.0%	21.8%	21.4%	21.0%



注1. ユーザー企業のIT投資金額ベース(ソフトウェアライセンス、システム構築、ハードウェア、保守を含む)
注2. 予は予測値

ビッグデータの活用による発現効果



(出典)情報通信審議会ICT基本戦略ボード「ビッグデータの活用に関するアドホックグループ」資料

ビッグデータ市場は年々拡大傾向にあり、またビッグデータの活用によるメーカー企業の商品開発費削減額も約5兆円と大きく、メーカーにとって投資の対象になる分野と予想される。

1. 600兆円に向けた「官民戦略プロジェクト10」

1-1：新たな有望成長市場の創出

① 第4次産業革命の実現～IoT・ビッグデータ・AI・ロボット～【付加価値創出：30兆円(2020)】

総合的な司令塔の設置

- 第4次産業革命を推進する政府全体の司令塔として「**第4次産業革命官民会議**」を設置。
(「未来投資に向けた官民対話」の機能を事実上置き換え)
- 同会議の下に、「**人工知能技術戦略会議**」、「**第4次産業革命 人材育成推進会議**（仮称）」、「**ロボット革命実現会議**」を位置づけ
- 日本として「**取るべき重点分野の特定**」、「**重点分野別戦略**」の策定、**横断的施策（規制改革、研究開発、資金供給、人材育成等）の加速化**

新たな規制・制度改革 メカニズムの導入

- 産業革新の将来像に基づき設定した中期目標からバックキャストして、具体的な改革を実施する方式の導入（「**目標逆算ロードマップ方式**」）
- 事業者目線での規制・行政手続コスト削減（**規制改革、行政手続の簡素化、IT化を一体的に進める新たな手法の導入**）

データ活用プロジェクトの推進、 中堅中小企業への導入支援

**個別化健康サービス
介護・医療の活用**

- レセプト・健診・健康関連データの活用
- IoT・センサー活用介護

**ウェアラブル
の在庫ゼロ、
即時オーダーメイド生産**

- 生産現場のセンサーデータを活用した予防保全

スマート工場

- 生産現場のセンサーデータを活用した予防保全

自動走行

- 2020年高速道路での自動走行、3D地図情報

FinTech

- オープンイノベーションを活用したIoTシステム形成

ドローン

- 3年以内のドローン配送実現

- **企業・組織の枠を超えたデータ活用プラットフォーム**
- シェアリングエコノミー、サイバーセキュリティ強化等の実施
- **中堅中小企業向け小型汎用ロボの導入コスト2割減、中小企業1万社をIT化支援**等

イノベーションの創出

- 企業から大学・研究法人への**投資3倍増**（2025年）
- 国内外のトップ人材を集めた**世界的研究拠点5ヶ所創出**、
- 民間主導の「**地域と世界の架け橋プラットフォーム**」整備
- 人工知能の研究開発・産業化の司令塔設置（人工知能技術戦略会議）等

チャレンジ精神に溢れる 人材の創出

- 初等中等教育での**プログラミング教育の必修化**（2020年～）、**IT活用による習熟度別学習**、高等教育での**数理・情報教育の強化**、**トップレベル情報人材の育成**
- **世界最速級の「日本版高度外国人材グリーンカード」**の創設（高度外国人材の永住権付与の迅速化）
- 「**第4次産業革命 人材育成推進会議（仮称）**」の設置等

※第4次産業革命の推進に当たっては、総合科学技術・イノベーション会議におけるSociety5.0の基本方針の検討と連携しつつ進める。

1-1：新たな有望成長市場の創出

② 世界最先端の健康立国へ

【市場規模：16兆円(2011)⇒26兆円(2020)】

- 健康・予防に向けた保険外サービス活用促進（4兆円の市場創出）
- ロボットやセンサーを活用した介護の負担軽減（介護報酬や人員配置・施設基準の見直し等を含め制度上の対応を検討）
- ビッグデータ等の活用による診療支援・革新的創薬（治療や検査のデータを広く収集し安全に管理・匿名化する新たな基盤を実現）
- IoT等の活用による個別化健康サービス（レセプト・健診・健康データを集約・分析・活用）
- 日本式医療の国際展開や国際保健への貢献を通じてグローバル市場を獲得等

③ 環境エネルギー制約の克服と投資拡大

【エネルギー関連投資：18兆円(2014年度) ⇒ 28兆円(2030年度)】

- 省エネ(産業トップランナー制度を3年で全産業の7割に拡大、中小企業の支援)
- 再エネ(FIT法改正による国民負担抑制と最大導入の両立)
- 資源安全保障の強化
- 節電取引市場(ネガワット取引市場)の創設(2017年)、燃料電池自動車の本格的普及など水素社会の実現

④ スポーツの成長産業化

【市場規模：5.5兆円(2015)⇒15兆円(2025)】

- スポーツ施設の魅力・収益性の向上、スポーツとIT・健康・観光・ファッション等との融合・拡大

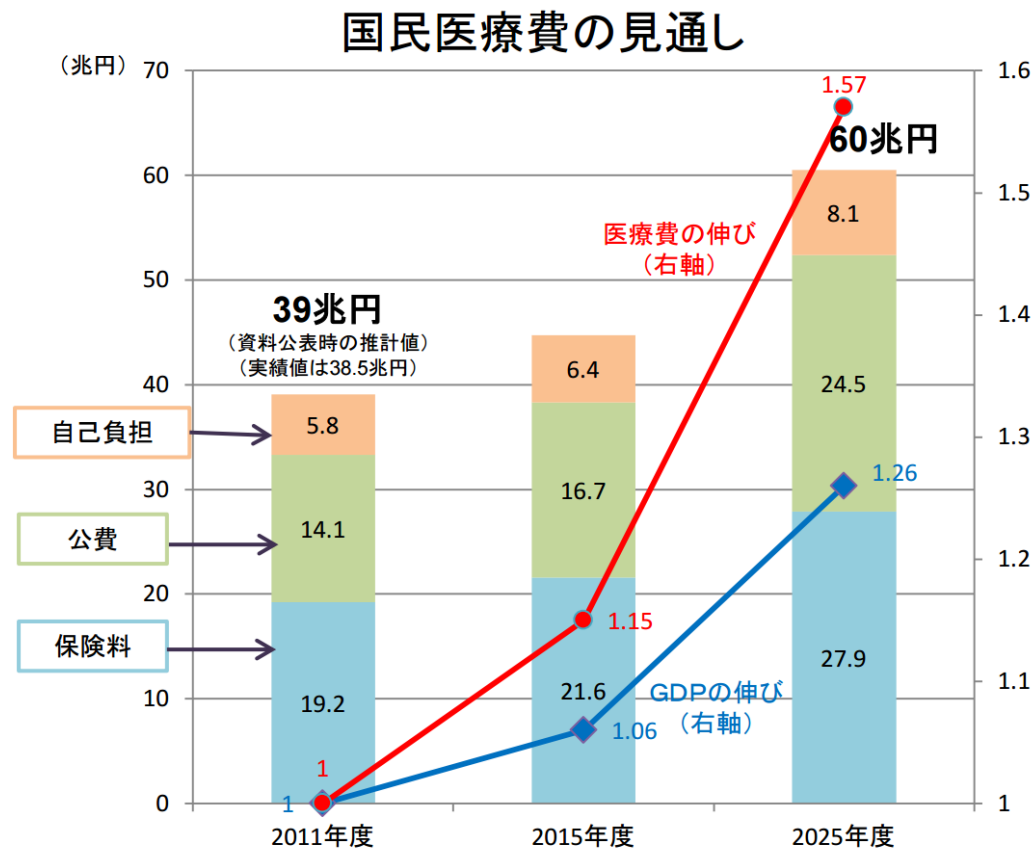
⑤ 既存住宅流通・リフォーム市場の活性化

【市場規模：11兆円(2013)⇒20兆円(2025)】

- 資産価値を評価する流通・金融等の仕組み構築等

個々の状況に合った「個別化健康サービス」の提唱を実現する為、保険者・企業が有するレセプト・健診・ウェアラブル端末等から日常的に取得できる健康情報を、対象者の同意の下で集約・分析し個別に健康サービスを提唱する実証事業を本年度中に開始する。医療保険者に対する予防・健康づくりを強化するインセンティブ改革に当たっては、こうした取組も含め、ICT等を活用した予防・健康づくりへのインセンティブが付与されるように設計を行う。

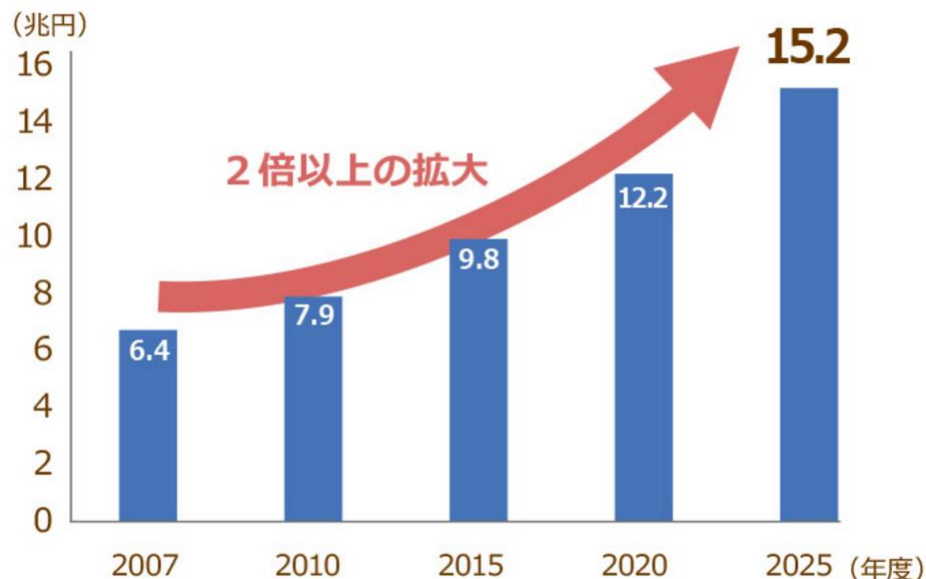
※日本再興戦略2016のP53抜粋



※1 平成23年6月2日社会保障改革に関する集中検討会議資料で公表している将来推計のバックデータから作成。
 ※2 医療費の伸び、GDPの伸びは、対2011年度比。
 (出所)厚生労働省作成資料

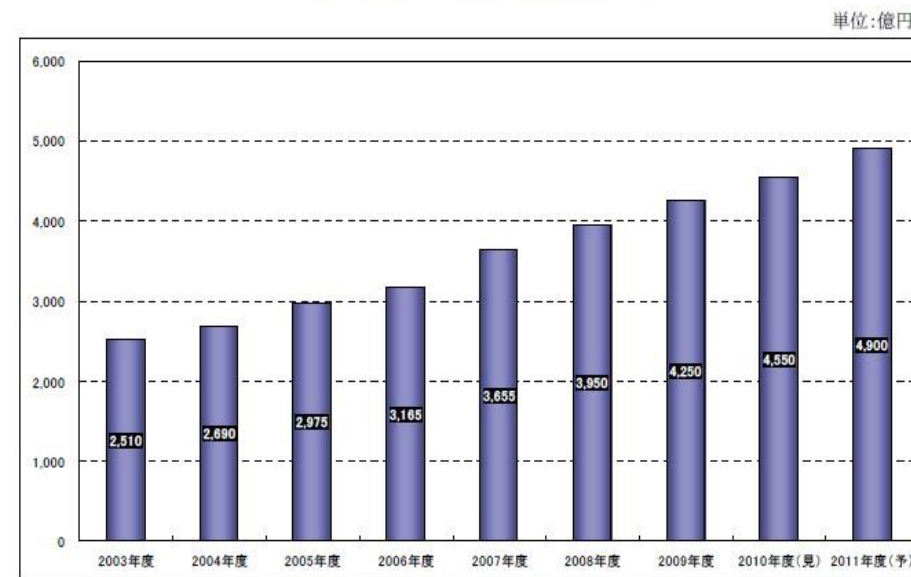
増え続ける医療費の削減につながる予防・健康管理サービス産業を積極的に創出するという経済産業省のヘルスケア産業政策から健康指導の市場も今後拡大すると予想されます。また、2016年に発表があった上場企業の「健康経営銘柄」など、健康に対して積極的に対策を行う企業も増えてきております。

介護産業の市場規模の推移



出所：みずほコーポレート銀行資料

図1. 保育園・託児所市場規模推移



矢野経済研究所推計

注1:事業者売上高ベース
注2: (見)は見込値、(予)は予測値

介護産業や保育園の市場規模は年々拡大傾向にあり、それに伴い人材の需要も拡大傾向にあると考えられる。

介護職員の推移と見通し

○ 介護保険制度の施行後、介護職員数は増加し、12年間で約3倍となっている。また、2025年には、237～249万人の介護職員が必要と推計されている。

	平成12年度 (2000年度)	平成24年度 (2012年度) (推計値)	平成27年度 (2015年度) (推計値)	平成37年度 (2025年度) (推計値)
介護職員	55万人	149万人	167～176万人 ^(注) (164～172万人)	237～249万人 (218～229万人)

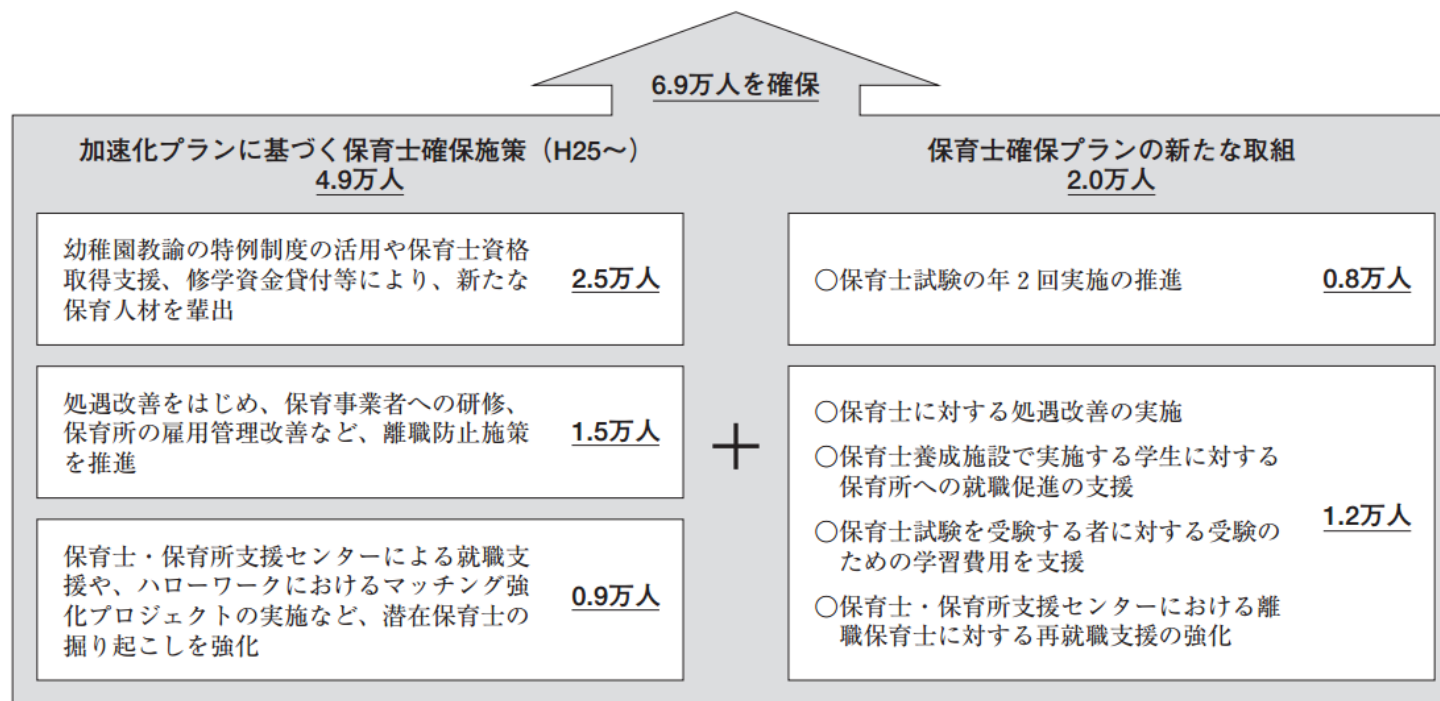
注) 平成27年度・平成37年度の数値は社会保障・税一体改革におけるサービス提供体制改革を前提とした改革シナリオによる。()内は現状をそのまま将来に当てはめた現状投影シナリオによる数値。

2015年、2025年の推計値に幅があるのは、非常勤比率の変動を見込んでいることによるもの。

【出典】厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」、「医療・介護に係る長期推計(平成24年3月)」

今後起こる高齢化社会に向けて、2015年から2025年に介護職員を約70万人増やす必要があると言われております。その為、介護職員の人材紹介事業の市場も拡大傾向にあると考えられます。

保育士確保プランの概要



(資料) 厚生労働省「保育士確保プラン」(2015年1月14日)

日本の政策の保育園数を増加させる方針から、2017年度末までに必要な保育士数は46.3万人とされており、現在の保育士数から約6.9万人不足していると言われております。その為、保育士の人材紹介市場も今後の拡大が予想されます。